

長瀬宝登山「ヤマツツジ再生の丘」活動報告

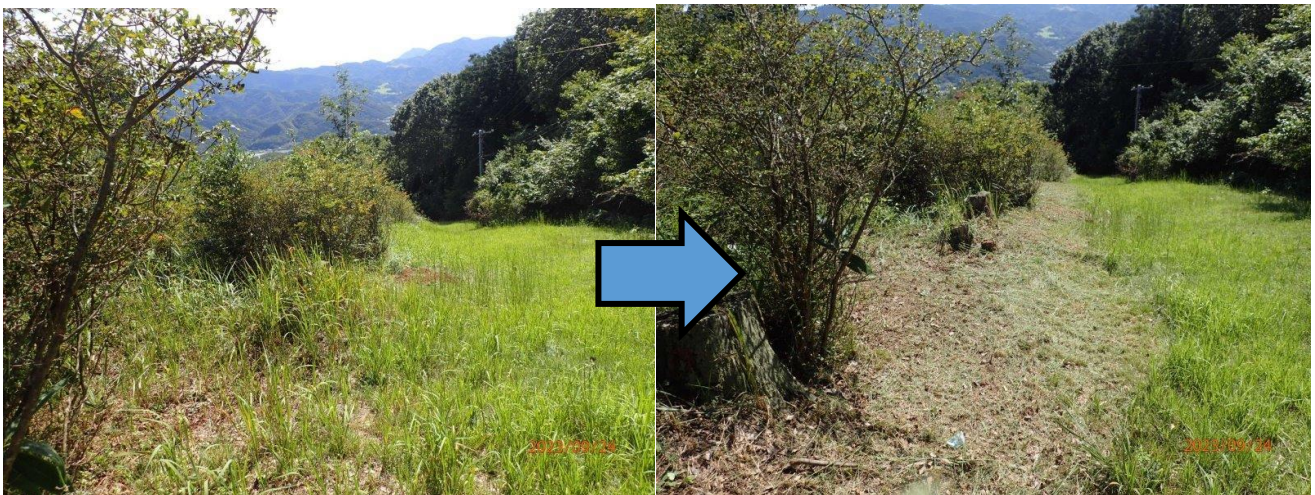
<活動日時> 2023 年 9 月 24 日(日) 9:30 ~12:00
< 天 気 > 晴れ
< 参加者 > 池田、横山、沖本、毛利
< 報告者 > 毛利
<活動内容> ヤマツツジ再生の丘にて下刈り

ロープウェイ駐車場に集合し、刈り払い機 3 台、大鎌 3 丁を車に積み込みヤマツツジ再生の丘へと向かった。ヤマツツジ再生の丘では狂い咲きのツツジの赤い花が出迎えてくれた。

秋晴れの中、下刈り作業を開始。ススキなどの下草、オカメザサ、クズ、その他成長の妨げとなっている蔓植物の除去を行った。ツツジ林の入り口に立つ「ヤマツツジ再生の丘」の看板も来訪者が見やすいように周りの草を刈った。前回作業時に除草剤を撒いた場所の下草生育状況の確認もしてくださり、除草剤の効果がある事を確認した。また、現在大きく成長したツツジが少々密集状態になっているため、今後その手当も考える必要があるのではないかと話もでていた。

9 月下旬とはいえ、暫く作業を続けると汗ばむ程の気温であったが、木陰に入ると麓からの風が心地よく感じられた。美味しい空気の中、参加者皆で昼食を摂り作業は終了となった。

今回、自分は大鎌で作業を行ったが、原動機付き機械との威力の差を感じた。両者ともに得手、不得手の作業や場所があると思うが、来月刈り払い機の講習を受ける予定なので、両者を適切に使い分け、安全で効率的な作業が出来るようになりたいと思った。また、刈り払い機の刃も用途によって形状が異なる事を教えていただき、今回もたくさんの学びがあった。



作業前

作業後



作業後(遠望)



作業準備



オカメザサ

オカメザサの茎は籠編み等の材料になっていたそうです。



お馴染み？アナグマの巣